



Title	全学教育推進機構のあゆみ
Author(s)	
Citation	大阪大学高等教育研究. 2023, 11, p. 39-39
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/91127">https://hdl.handle.net/11094/91127</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 全学教育推進機構のあゆみ

平成24（2012）年 4月 全学教育推進機構発足

同 「阪大生活」発行開始

平成25（2013）年 3月 「大阪大学高等教育研究」第1号を発行

平成26（2014）年 4月 「阪大生のためのアカデミック・ライティング入門」を発行

同 実験棟3階にマルチラボ開設

同 10月 共通教育資料室を廃止し、全学教育推進機構資料室に統一

平成27（2015）年 4月 開放型セミナー室を改修しカルチエ・ミュルチラーニングを設置  
ガイダンス室が担当し講義・管理A棟で行っていた「多言語カフェ」の開催場所をカルチエ・ミュルチラーニングに変更

同 8月 「大阪大学SEEDSプログラム」開始

同 10月 学部共通教育部門に高大接続オフィスを設置し、高大接続教育を拡充

平成28（2016）年 4月 教育学習支援部を新設、全学教育企画開発部、共通教育実施推進部、教育学習支援部の3部体制となる  
ステューデント・コモンズ2階を改修しセミナー室（A～D）を設置

同 8月 大阪大学全学教育優秀賞を設立

同 9月 サイエンス・コモンズを開設

同 10月 ガイダンス室をファカルティラウンジに改修

平成29（2017）年 4月 「大阪大学全学教育推進機構ニュースレター」を発刊  
ガイダンス室（機能）を停止  
ラーニングアドバイザー業務は総合図書館に移管

平成30（2018）年 4月 副機構長を設置、全学教育開発部の言語教育部門をマルチリンガル教育研究センターへ移管

令和元（2019）年 4月 学部教育カリキュラムを刷新し、教養教育科目を再編、「学問への扉（マチカネゼミ）」及び「アドヴァンスト・セミナー」を新設、SEEDSオフィスを高等教育・入試研究開発センターへ移管  
パナソニック株式会社の寄付によりB棟にパウダールーム併設女子トイレを設置  
管理・講義A棟のCALL教室、LL教室計3部屋を改修し、普通教室として使用

同 9月 フジモトゆめグループの寄付により管理・講義A棟に学生ラウンジを整備

令和2（2020）年 4月 新型コロナウィルス感染拡大への対応として、「阪大ウェルカムチャンネル」を発信、ウェブページ「オンライン授業実践ガイド」を開設  
株式会社ダイセルとネーミングライツ協定を締結し、DAICEL Studio開設

同 6月 「ウェルカム！阪大 新入生交流会」を開催

令和4（2022）年 4月 横断型教育部門を国際共創大学院学位プログラム推進機構へ移管、教育学習支援部の一部をスチューデント・ライフサイクルサポートセンターへ移管